

한의학문제풀이(21회)

01. ④

02. ② 白(鼻)直上(髮際)曰(天中)

(天中)之下曰(天庭)卽(額)也. (天庭)之下曰(司空)

(司空)之下曰(印堂)在兩眉中.

(印堂)之下曰(山根)卽兩眼之間.

(山根)之下曰(鼻準)卽(明堂)也. (鼻準)之下曰(人中).

(人中)之下曰(承漿)穴名. (承漿)之下曰(地閣)卽(頰)也.

03. ③ / ① 先寒後熱 ② 先入血하고 次入筋

④ 暑邪 ⑤ 濕邪

04. ⑤

05. ⑤

06. ④

07. ④

08. ②

09. ③

10. ①

11. ②

經 名	本部		標部	
	部位	穴名	部位	穴名
足太陽	跟上 5寸	跗陽	命門(目)	睛明
足少陽	竅陰之間	竅陰之間	窓籠(耳)	聽宮
足陽明	厲兌	厲兌	人迎・頰挾・頰頰	人迎・頰挾・頰頰
足少陰	內踝上下 3寸	交信	背腧, 舌下兩脈	腎腧・廉泉
足厥陰	行間上 5寸	中封	背腧, 舌本	肝腧
足太陰	中封前上 4寸	三陰交	背腧, 舌本	脾腧・廉泉
手太陽	外踝之後	養老	命門上 1寸	懸樞
手少陽	小指次指之間上 2寸	液門	耳後上角, 目外眦	絲竹空
手陽明	肘骨上	曲池	頰下合鉗上	頭維
手太陰	寸口之中	太淵	腋內動	中府
手少陰	銳骨之端	神門	背腧	心腧
手厥陰	掌後兩筋之間 2寸	內關	腋下 3寸	天池

12. ② 躁搖狂越은 火邪

13. ③ ⑤ ② ④ ①

14. ③

15. ⑤

16. ②

17. ⑤ 특히 沈取‘尺部’應指有力

18. ③

19. ② 主: 脇肋脹痛 煩躁易怒 口苦飲食無味

嘔惡腹脹 小便短赤 / 次: 寒熱往來 辜丸腫脹

帶下黃臭 外陰瘙痒 大便不爽 / 舌苔黃膩 脉弦滑數

20. ① ② ③ ④ ⑤

21. ③

22. ① 心得命門而神明有主 始可以應物 .

肝得命門而謀慮 膽得命門而決斷 胃得命門而受納

脾得命門而轉輸 肺得命門而治節 大腸得命門而傳導

小腸得命門而布化 腎得命門而作強 三焦得命門而決瀆

膀胱得命門而收藏. 無不借命門之火以溫養之也

<石室秘錄 論命門>

23. ③

24. ③

25. ② (大醫는) 맑은 정신으로 안(환자의 마음)을

살펴 엄연하게 바라보고 관유한 마음이 가득하여

지나치게 밝지도 어둡지도 않아야 하며...

<大醫精誠 中>

26. ⑤ 煅淬法

27. ②

28. ①

29. ②

30. ⑤

31. ③

32. ② <瀕湖脈學>

33. ②

34. ① 적석지, 우여량은 겔포스의 원조

赤石脂: 규산알루미늄수화물(함수규산알루미늄)을

함유한 규산염광물

禹餘糧: 옥시수산화철을 함유한 갈철광

35. ② 五鬱治法 (달 발 탈 설 절)

木鬱(達)之 謂(吐)令條達也

火鬱(發)之 謂(汗)令疎散也.

土鬱(奪)之 謂(下)無壅得也.

金鬱(泄)之 謂(解表) (利小便)也.

水鬱(折)之 謂(制其衝逆)也

cf) 六鬱: 氣, 濕, 熱, 痰, 血, 食

36. ⑤

37. ①

38. ④

39. ③ 족양명경근과 수태양경근은 근이 당기면
구안와사가 생기고 눈의 내자와 외자가 拘急하며
갑자기 볼 수가 없으니 ...

40. ③ / ①은 물질적 속성, ②는 의식적 속성